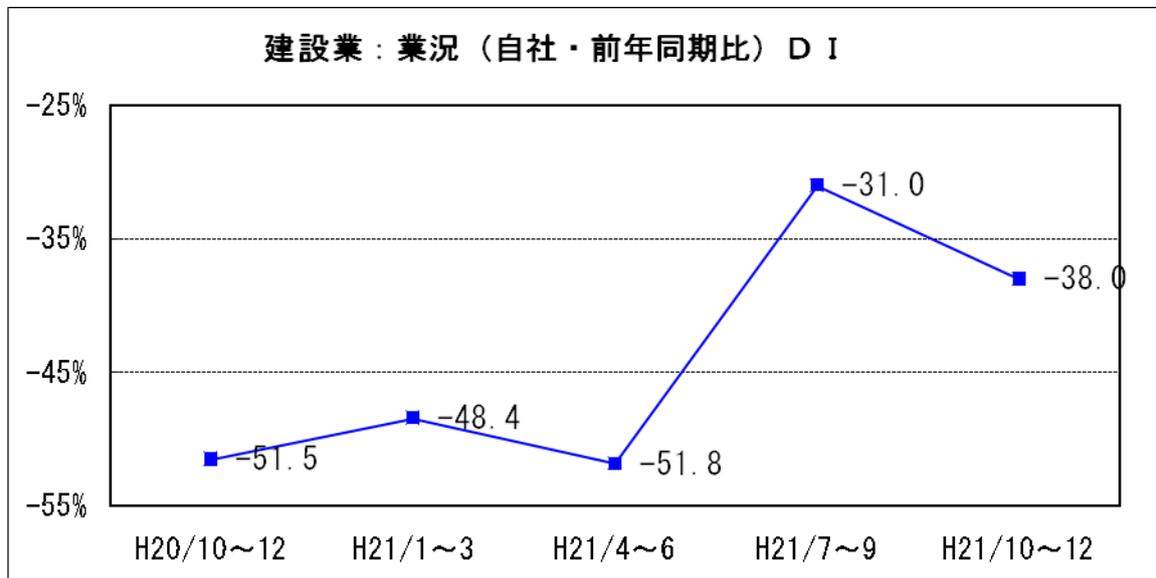


3. 建設業の動向

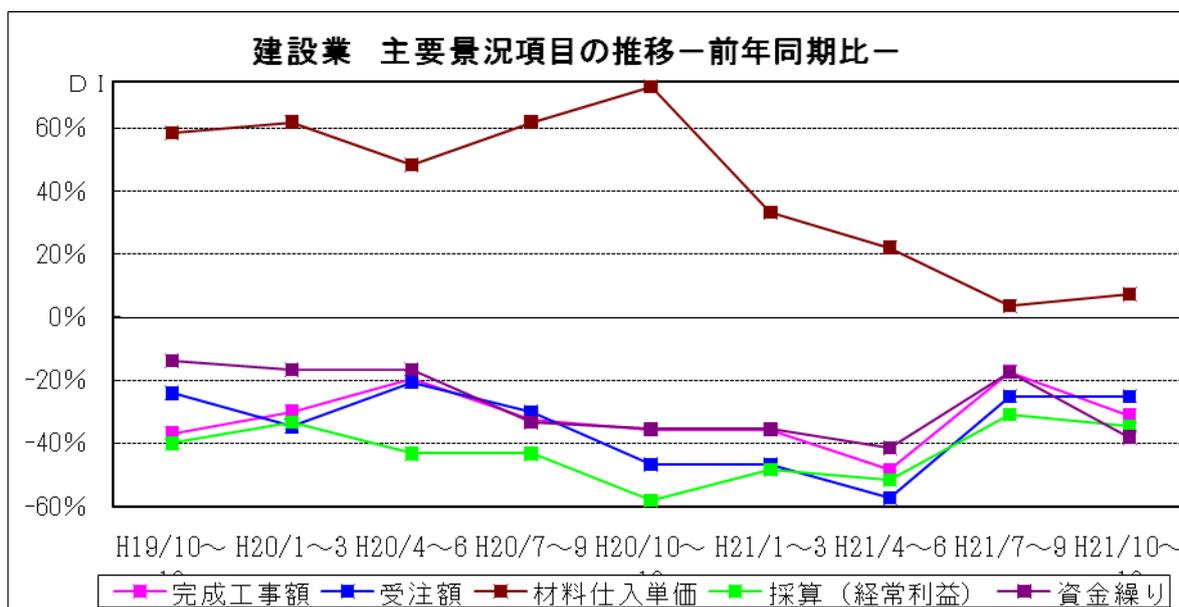
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は、マイナス38.0。前期のマイナス31.0から7.0ポイント下降、悪化。来期見通しは、マイナス42.90とさらに小幅な悪化の見込み。



建設業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

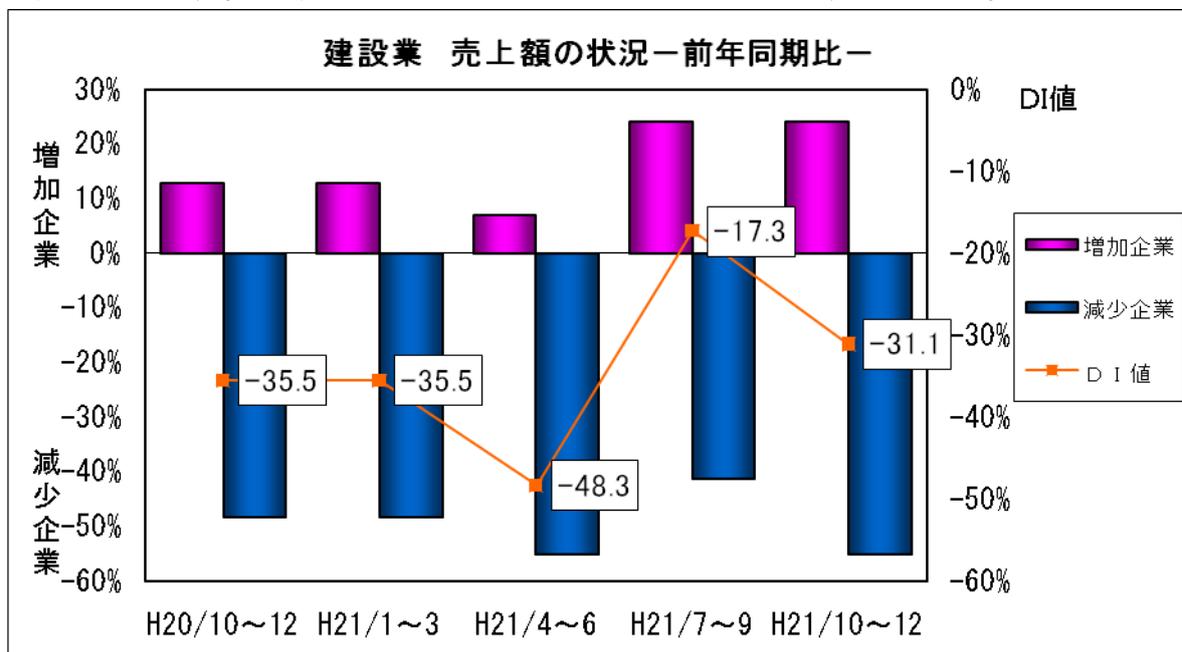
	前々期 (21年4月~6月)	前期(A) (21年7月~9月)	今期(B) (21年10月~12月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
完成工事額	▲48.3	▲17.3	▲31.1	▲13.8	▲34.5
受注額	▲57.2	▲25.1	▲25.1	0.0	▲21.4
材料仕入単価	22.2	3.7	7.4	3.7	3.7
採算(経常利益)	▲51.7	▲31.0	▲34.5	▲3.5	▲34.5
資金繰り	▲41.4	▲17.3	▲38.0	▲20.7	▲38.0



(2) 主要項目の概況（前年同期比）

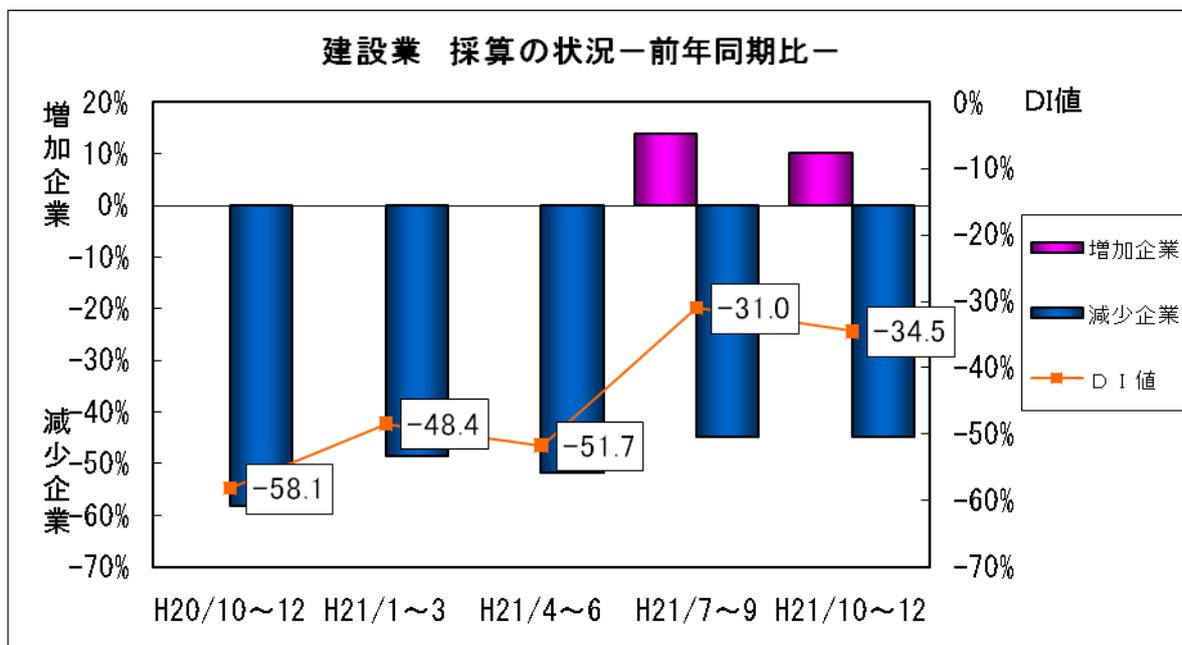
①完成工事額（前年同期比）

今期の完成工事額DI値は、マイナス31.1。前期のマイナス17.3から13.8ポイント下降、大幅な悪化。来期はマイナス34.5とさらに小幅な悪化の見込み。



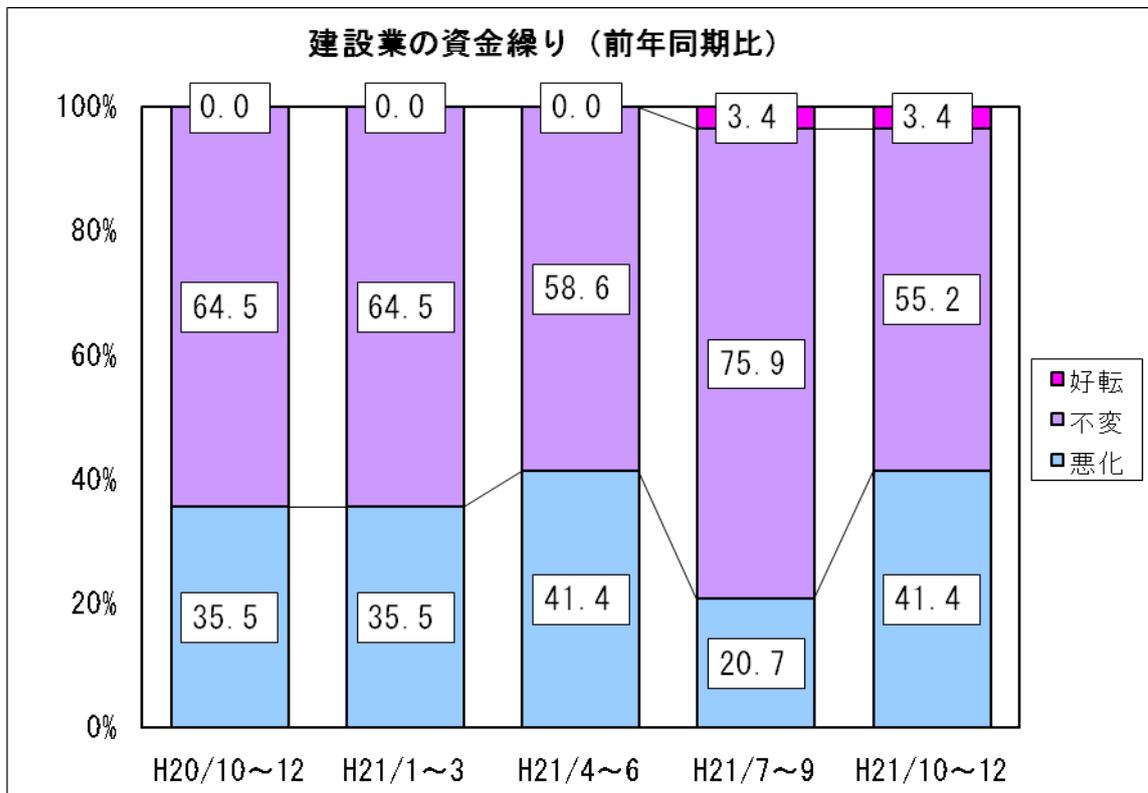
②採算（前年同期比）

今期の採算DI値は、マイナス34.5。前期のマイナス31.0から3.5ポイント下降、小幅な悪化。来期見通しは、マイナス34.5と横ばいの見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I値は、マイナス 38.0。前期のマイナス 17.3 から 20.7 ポイント下降、大幅な悪化。来期見通しは、マイナス 38.0 と横ばいの見込み。

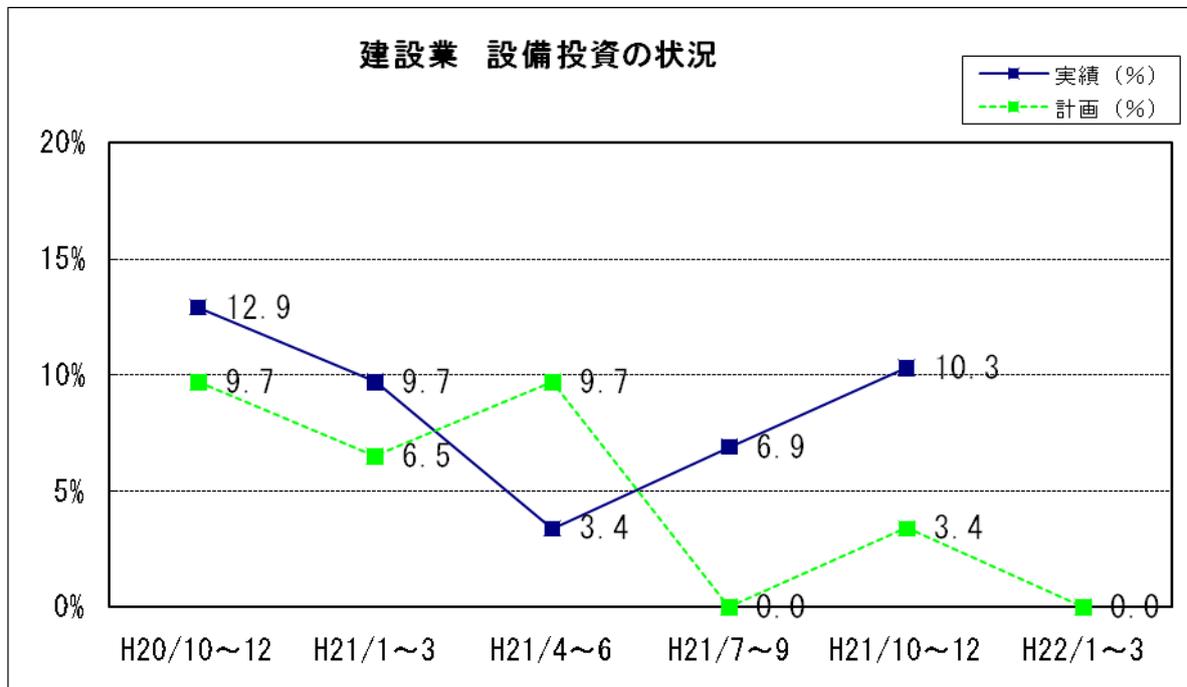


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投 資 内 容								なし
		土 地	建 物	建設 機械	車両・ 運搬具	付帯 施設	OA 機器	福 利 厚 生 施 設	その他	
前期実施 (実数)	2	0	1	0	0	0	1	0	0	27
(%)	6.9	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	93.1
今期実施 (実数)	3	0	2	1	0	0	1	0	0	26
(%)	10.3	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	89.7
来期計画 (実数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

今期設備投資を実施した企業は3社（10.3%）。前期（平成21年7～9期）の実施企業2社（6.9%）から1社増加。来期は設備投資の計画をしている企業はない。



⑤経営上の問題点

今期、経営上の問題点として建設業が一位～三位にあげる項目は、

- ・ 「民間需要の停滞」 (前期 76.0%→今期 80.8%)
- ・ 「官公需要の停滞」 (前期 53.8%→今期 48.0%)
- ・ 「請負単価の低下、上昇難」 (前期 44.0%→今期 38.5%)
- ・ 「材料費・人件費以外の経費の増加」 (前期 26.9%→今期 20.0%)

となっている。

